

CHECK!!

スマートフォンは、
従来型の携帯電話よりも
高機能だから、
注意することが増えています。

従来型の携帯電話は、電話機にインターネット接続機能を加えたものですが、スマートフォンは、パソコンを小さくして電話機能を加えたもので、「小さなパソコン」といえます。



ゲーム機等は
ペアレンタル
コントロール機能を
使いましょう。

設定を変えたいときは
パパに相談するんだぞ

うん!



アプリケーションを導入する場合に注意する

スマートフォンのアプリケーションは、利用者の電話帳や位置情報等を利用する高機能なものが増えてきています。利用する前に、**自分のどの情報が使われるか確認**しましょう。

発達段階に応じて、アプリケーションのダウンロードや起動を制限する機能制限アプリの利用も検討しましょう。

無線LAN回線を利用する場合に注意する

携帯電話会社の電波(3G回線やLTE等)を使ってインターネットに接続する場合は、携帯電話会社のフィルタリングサービスによって自動的に有害情報を遮断することができます。

しかし、無線LAN回線(Wi-Fi等)を使ってインターネットに接続する場合は、携帯電話会社以外の回線も利用できることから、フィルタリングが適用されない場合があるため、**利用者自身がフィルタリングサービスの設定や申込等を行う必要**があります。購入時に良く確認しましょう。

ゲーム機等を渡す前に設定する

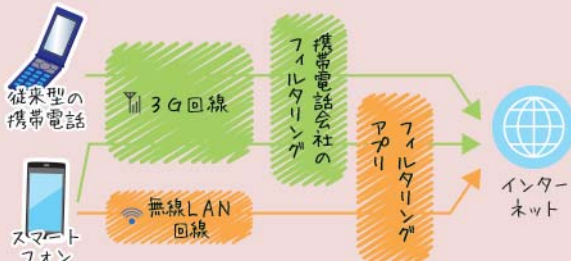
ゲーム機やパソコン、タブレット端末、携帯音楽プレイヤー等でインターネットに接続する場合には、青少年が安全に利用できるように、閲覧制限や課金制限など、取扱説明書に沿ってペアレンタルコントロール機能を利用しましょう。また、設定変更に必要なパスワードなどは保護者が管理しましょう。

Point!

フィルタリングアプリや
起動制限などの各種
安心機能を利用しよう

フィルタリングソフト事業者は、パソコンやゲーム機等に加えて、スマートフォン向けのフィルタリングソフト(アプリケーション)を提供しています。これを利用すると、携帯電話会社の電波、無線LAN回線のどちらの回線でもフィルタリングが適用されます。

※従来型の携帯電話は、携帯電話会社の電波を使ってインターネットに接続していましたが、スマートフォンではこれに加えて、無線LAN回線を使ってインターネットに接続することができます。スマートフォンを利用する際には、接続する回線に注意しましょう。



Point!

個人情報の流出や
ウイルスにも注意しよう

起動時のパスワードを設定する

盗難や紛失の際に、携帯電話やスマートフォン、ゲーム機等に入っている個人情報等のデータが悪用されないよう、パスワードなどによるセキュリティロックを活用しよう。

ウイルス対策ソフトを活用する

パソコンやスマートフォン等の利用の際には、機種別に提供されているウイルス対策ソフトを活用しよう。特にスマートフォンの場合、悪意を持ったアプリケーションが流通しているため、ダウンロードの際には配信元を確認し、利用規約をよく読みましょう。

個人情報は
しっかり守らない
とね!



パスワードは
誰かに教えたり
しないようにね